



報道機関の皆様へ

日本の森を守る地方銀行有志の会

地方銀行63行が加盟しております「日本の森を守る地方銀行有志の会」では、加盟各行が地元でおこなっております活動を、定期的にお知らせいたします。

『近畿大阪銀行の森づくり』実施について

りそなグループの近畿大阪銀行（社長 桔梗芳人）は、誕生10周年記念事業の一環として、大阪府のアドプトフォレスト制度（※1）を活用し、交野市における生駒山系花屏風活動（※2）に取り組んでおります。近畿大阪銀行はこの活動を『近畿大阪銀行の森づくり』と位置づけ、大阪府・交野市・森林所有者と連携しながら、活動を進めてまいります。

1. 実施目的

近畿大阪銀行は皆さまに支えられ、平成22年4月、誕生10周年を迎えました。

10周年に際し、お客さま・地域の皆さまに感謝の意を表すため、生駒山系花屏風活動の趣旨に賛同し、森林の整備、植栽を通じて『近畿大阪銀行の森づくり』を進め、里山保全・生物多様性保全に貢献することを目的とします。

2. 実施概要

- ・ 場所：大阪府交野市倉治 交野山（コノサン）
- ・ 内容：地元ボランティアと協力し、ヤマザクラやコブシなどを植栽し、彩り豊かな森づくりを進めていきます。
- ・ 期間：平成22年11月22日から5年間
- ・ 資金：社内の環境募金により調達

3. 記念植樹

- ・ 実施日：平成22年11月28日（日）
- ・ 参加者：当社社長以下役職員、家族による社内ボランティア（121名）
大阪府、交野市、地元ボランティア団体のみなさま
- ・ 内容：ヤマザクラ2本の記念植樹、ミツバツツジ・モチツツジ各20本の植樹、
下草刈り等の周辺清掃、看板設置、いきものふれあいセンターでの自然体験

注釈（※1）アドプトフォレスト制度

大阪府が事業者（企業等）と森林所有者の仲人となって、森づくりへの参画を進めていく制度。

（※2）生駒山系花屏風活動

大阪の市街地から見渡せる生駒山系を屏風に見立て、大阪府と府民の皆さまとの協働で、ヤマザクラなどの花木やイロハモミジなど紅葉の美しい樹木を植樹し、生駒山系に四季折々の彩りをもたせ、生駒山系を府民に愛される自然資源として次世代に引継ぎ、放置森林問題への理解を深めていく活動。

以上



内容照会先：近畿大阪銀行 経営企画部 辻本、菱垣 Tel 06-6945-2578、2571
日本の森を守る地方銀行有志の会 事務局 池野 Tel 03-3669-3289
（山陰合同銀行 地域振興部 東京駐在）